

新潟県

Niigata Construction Technology Center

建設技術センターだより

2021
新春号
New Year

市町村紹介コーナー

出雲崎町

[中越エリア]

獅子舞

元禄年間から行われてきた出雲崎町の正月の伝統行事。各町内の神社から若衆に担がれた威勢のいい獅子が、太鼓や笛、ほら貝の音色に合わせて勇ましく、家々を1軒1軒悪魔祓いしながら回ります。

CONTENTS

■特集

- 02 市町村紹介コーナー
出雲崎町
- 04 発注者支援事業紹介
- 05 令和2年度 研究助成事業
活動のご紹介
- 06 ラインマーカークャリブレーション
性能審査について

■センターINDEX

- 07 雪のことは・雪のころ
- 08 編集後記

08 新潟の地酒巡り

池浦酒造

日本酒の美味しさを
体感してください



一般財団法人

新潟県建設技術センター <http://www.niigata-ctc.or.jp/>

〒950-1101 新潟市西区山田2522-18 TEL.025-267-4804 FAX.025-267-4854

☎0120-733-308



出雲崎町

Izumozaki

出雲崎町のプロフィール

面積／44.38km²

人口／4,272人(令和2年10月31日現在)

世帯数／1,709世帯(同上)

<https://www.town.izumozaki.niigata.jp/>



新潟県のほぼ中央、日本海に面し約10kmの海岸線を持つ風光明媚な町です。良寛生誕の地・芭蕉詠嘆地・江戸時代天領地・近代石油産業発祥地としての深い歴史や紙風船の生産量日本一という産業、自然に恵まれた土地ならではの充実したグルメなど、味わいもたっぷり。気軽に街歩きを楽しみながら歴史・文化に触れることができます。

日本一大きな夕日が見られる町としても知られる出雲崎。夕風の橋から望む夕日は、ロマンティックに一日を締めくくります。





獅子舞

1月2日から小正月まで町内各地で行われ、1年の無病息災を祈願します。特に住吉町の「飴獅子」はカラフルな陣幕と担ぎ手の伝統衣装が写真映えするため、多くのカメラ愛好家が撮影に詰めかけます。



妻入りの街並み

出雲崎町の海岸地区は、江戸時代に佐渡から運ばれる金銀の荷揚げ港として幕府直轄の天領となりました。限られた土地に多くの人が居住できるよう、間口が狭く奥行きが長い「妻入り」形式がとられ、3.6kmにもわたる街並みはほかに類を見ません。どこかノスタルジックな街並みは訪れた人の心を癒やす原風景として親しまれています。



新ブランド米『出雲崎の輝き』

出雲崎産コシヒカリの新ブランド米として、令和2年度から販売をスタート。名称は一般公募1,000件以上の応募の中から選定され、パッケージデザインは新潟デザイン専門学校協力のもと作成されました。農薬・化学肥料を7割減、土づくりには有機たい肥を施用するなど、安全でおいしい米づくりに真摯に向き合い生まれた『出雲崎の輝き』、ぜひご賞味ください!

観光スポット紹介



道の駅「越後出雲崎 天領の里」

施設内にある展示館、天領出雲崎時代館は、華やかににぎわった天領の時代にタイムトリップする時間旅行館。様々な場面演出される御奉行船をはじめ、代官所、北前船、江戸時代の家並みを再現。紙風船と凧づくりに挑戦できる体験コーナーもあり、江戸時代の栄華と情緒とを存分に満喫できる展示体験スポットです。

出雲崎町大字尼瀬6-57
TEL:0258-78-4000



良寛と夕日の丘公園

上越新幹線開通を記念して昭和57(1982)年に県民の応募により選定された新潟県景勝百選。その中から見事第一位に当選したのが「良寛と夕日の丘公園」から望む日本海と佐渡の景観です。良寛の母のふるさと佐渡を向かいに、右手に弥彦山、眼下に良寛堂、妻入りの街並みを一望できる絶好のロケーションが広がります。

出雲崎町大字米田1



良寛堂

良寛の生家橘屋の屋敷跡に良寛の遺徳を顕彰し良寛を偲ぶために、郷土史家、佐藤耐雪翁が発案し、安田鞆彦(ゆきひこ)画伯が設計、大正11(1922)年に竣工。ゆったりとした建物は素朴で心豊かな良寛のイメージをいかにしています。境内裏には良寛の母の国佐渡ヶ島を見つめるように座っている良寛像があります。

出雲崎町大字石井町60-乙



良寛記念館

良寛生誕200年を記念して広く浄財を求め昭和40(1965)年に完成したものであり、東京工業大学の谷口吉郎博士(芸術会員)の設計によるものです。館内には良寛の遺墨、遺品、文献等が数多く展示されています。敷地内には五合庵を模写した庵(いおり)や島原の文人画家鉏雲泉(くしろんぜん)の墓があり、館の南には橘屋の墓があります。

出雲崎町大字米田1
TEL:0258-78-2370



北国街道妻入り会館

妻入り家屋の伝統的な間取りを再現し、観光客の休憩や交流の場となっています。「つま」とは端を意味し、建物では大棟と直角な壁面、即ち長手方向のはしの面を「妻」と言い、一方大棟と平行な壁面を「平」と言います。したがって建物の平側に玄関(出入口)があるのを「平入り」というのに対して、建物の玄関(出入口)が妻側にあってこれを正面とする様子を「妻入り」と言います。

出雲崎町大字尼瀬166
TEL:0258-78-3700

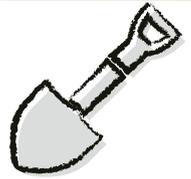


芭蕉園

元禄2(1689)年、松尾芭蕉は奥の細道の旅の杖を出雲崎にとどめ「荒海や佐渡によこたふ天河」の名吟を残しました。昭和29(1954)年7月、芭蕉真筆の「銀河の序」全文を拡大彫刻した句碑が建つ庭園です。園内には俳句ポストが設置され、年1回選句を行い、句集を作成しています。

出雲崎町大字住吉町556

発注者支援事業紹介



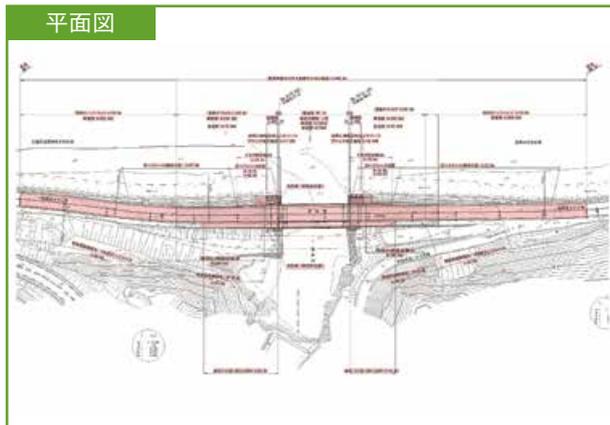
(国)402号 防交橋補 避溢橋(ひえつばし)橋面工事

工事概要

一般国道402号の避溢橋は、近傍(きんぼう)に迂回路が無い重要な物流路線ですが、橋梁定期点検・詳細調査・補修設計により、塩害による上部工のPC鋼材の著しい腐食や破断が確認され、建設当初の耐荷性能を有していないことが確認されました。補修・補強を実施しても再劣化が懸念される状況であり、さらに下部工にも塩害による影響が今後生じることが想定されることから、塩害に強い橋にリニューアルすることになりました。当工事は、下部工・上部工工事完了後の橋梁付属物及び取付道路を施工し、避溢橋を供用する工事です。

工事内容

- 工事名 / 防交橋補 第901-00-00-00号
(国)402号 防交橋補 避溢橋橋面工事
- 工期 / 平成30年8月～令和元年11月
- 発注者 / 新潟県 長岡地域振興局 地域整備部
与板維持管理事務所 維持管理課
- 工事内容 / 橋梁工(橋面防水、地覆、高欄、伸縮装置、踏掛版) 一式
アスファルト舗装 2,069㎡



管理技術者 から一言

管理技術者 服部 隼

当工事は、橋梁架替えにおける、橋梁付属物及び取付道路を施工する工事でした。橋梁付属物施工時は一般車を仮橋に迂回させながらの施工でしたが、取付道路施工時は片車線を供用しながらの施工のため、海側施工時、山側施工時、道路切替時の各ステップにおける交通規制などの安全管理が重要課題でした。特に道路切替時は、一日の切替スケジュールを施工業者が打合せにより綿密に計画し、その通り施工がなされているかを把握しました。安全管理を含め、工事の施工においては、計画の重要性を改めて認識することができました。今後も、発注者支援業務を通して地域の安全・安心の確保と地域社会の発展に寄与していきたいと思っております。

令和2年度
研究助成事業

活動のご紹介

長生橋ライトアップで
長岡の新たな魅力を創出

長生橋を愛する会

優れたデザインの長生橋は夕闇に美しい姿を浮かび上がらせ、長岡の魅力の一つです。ライトアップは2018年に開始され2019年から本会が主体となり4月下旬から12月上旬まで行っています。2020年は新型コロナウイルス感染症最前線の医療関係者への感謝の「ブルー」、明日への希望を込めた「虹色」とするなどライトアップを充実させるとともに構造見学会などを開催しました。



医療関係者へエールを送るブルーライトアップ



ライトアップされた長生橋、下段は虹色ライトアップ(2020.7)



長生橋構造見学会(2020.9.27)

水害の疑似体験で
災害に強くなろう!

鳥屋野潟の両岸をつなぐ防災・環境舟運の体験会 特定非営利活動法人 新潟水辺の会



8月2日(日)、コロナ禍を考慮して関係者約60名のみでの体験会。潟の南清五郎一本松と北のヨシ原基地の間に約500mのロープを張り、舟や筏(いかだ)での避難体験です。水害で浸水した道路歩きの疑似体験としての潟歩きも。自力避難の乗船体験、土のう積み、防災講座なども行いました。潟の新しい環境体験利用の1ページになればと期待しています。



エンジンメガホンで両岸通信を行う



ロープを引く船での避難体験



両岸をむすぶロープを引く竹筏



水深50~70cmの潟中ウォーク

ラインマーカーキャリブレーション 性能審査について

ラインマーカーとは

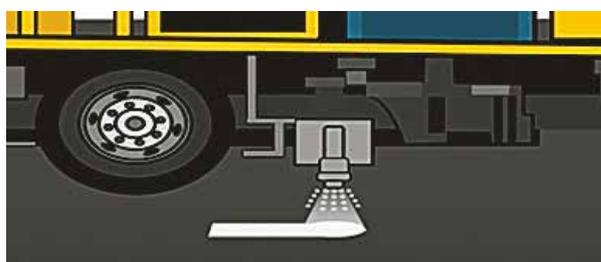
道路を安全に走行するための交通安全施設の一部として区画線があり、この区画線を施工する機能を持つ車両をラインマーカー車といいます。



審査の目的

新潟県発注の道路区画線関連工事に使用するペイント式ラインマーカー車の性能確認を年1回実施しています。

このラインマーカー車が区画線を正確にかつ安定して施工出来るかを確認します。



主な審査の項目

- ・塗料の吐出量
- ・ガラスビーズの吐出量
- ・施工時の進行速度

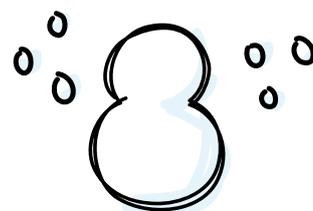
ガラスビーズは
夜間、車のライトによる
光の反射を目的としており、
暗闇で道路上の区画線を
認識しやすくします。



審査風景



雪のことは・雪のころ



雪の性質と雪氷災害

国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター 上石 勲

雪は時間とともに結晶形や重さが変化するため、雪氷災害も多種多様です。

①積雪

積雪は、固体である氷、気体である空気、また、 0°C の積雪は液体である水も含んでいます。降ったばかりの新雪は、密度が $100\text{kg}/\text{m}^3$ 、つまり空気が9割、氷が1割で、軽い、飛ばされやすいなどの気体の性質が卓越し、吹雪や表層雪崩を発生させます。新雪は時間とともに、結晶の形が丸くなるとともに、結晶同士が焼結するため、積雪は固く、密度も大きくなって、新雪からしまり雪に変化します。また、気温が高くなると、氷粒同士の結びつきが小さいざらめ雪となります。しまり雪やざらめ雪になると、密度が $500\text{kg}/\text{m}^3$ 、半分が氷または水、半分が空気、固体の硬くて重たい性質となり建物が倒壊したり、除雪が困難となります。

②道路雪氷

降った雪が道路に積もり、その上を車両が往復すると圧雪ができ、いったん融解したものが凍結すると、氷の性質が優勢となって滑りやすくなり、スリップ事故や歩行中の転倒などの事故につながります。また、氷はマイナスよりも 0°C の方が滑りやすく、シャーベット状の雪でもスリップしやすくなります。新雪と圧雪では、硬さが異なるため、除雪車の種類もそれぞれの特徴にあったものが使用されています。

③屋根雪

2014年～2015年冬期は大量降雪と無降雪期の高温、降雨のため、雪が重たくなり、たくさんの構造物が倒壊しました。2014年2月の関東甲信の大雪では、気温がマイナスからプラスに変化して、降雪の後に雨となった群馬県や埼玉県内で多くのカーポートやビニールハウスが倒壊したのも、この雪のスポンジ効果が原因の一つとされています。

④雪崩・崩落雪

積雪が斜面に積もるとそれには、重力の力が加わり駆動力となります。この駆動力が積雪を斜面に止

めようとする支持力よりも大きくなった場合に雪崩が発生します。駆動力が大きくなる原因としては雪が降り積もることで、支持力を低下させる要因としての、しもざらめ雪という脆い性質の積雪に変化する場合、表層雪崩、積雪が融けてざらめ雪に変化してさらに融雪水が地面との摩擦を低下させる場合は全層雪崩となります。積雪が道路の法面に積もって、それが落ちることを崩落雪と呼ぶこともあります。最近では山岳関係の雪崩事故の割合が多くなっています。

⑤吹雪・吹き溜まり

気温がマイナスだと粒同士の結合が少なく、強風になると吹雪が起きやすくなります。雪粒が舞い上がり視程を悪化させ、吹き溜まりを形成させます。2013年の新潟市での吹雪による車両の閉じ込めなどの大きな災害となることもあります。

⑥着・冠雪

0°C の雪は、水分を含んでおり、物に接触すると附着しやすい性質となります。これが着雪という現象です。いったん着雪してしまうと、その上にさらに雪が積もりやすくなって、冠雪となり、これが落下すると落雪になります。また、標識や橋に雪が付いて、それが落ちると、通行車両のフロントガラスを割るなどの大きな事故となることがあり、新潟県内では、ビニールを屋根に取り付けて雪を落としやすくしている対策が数多く見られます。

⑦融雪災害

雪は、気温が 0°C 以上で高いほど、日射が強く、風が強いほど、また、湿度が高いほど融けやすく、たくさんの融雪水を地面に供給します。地盤が不安定だと地すべりなどの土砂災害が発生したり、雨も加わると水と雪と土砂と一緒に流れる雪泥流が発生することもあります。

以上のような雪氷災害に対応するにはまず、「雪のことは」をよく聞いて、「雪のころ」をよく理解することが大切です。

特集

vol.16

新潟の地酒巡り

全国的にも評価が高い新潟の清酒。
そのおいしさの秘密を紹介します。

長岡市の酒蔵

池浦酒造

日本酒の美味しさを体感してください

皆さん普段日本酒を飲んでくださっていますか？お近くにもきっと酒蔵があると思います。どうぞ地元の美味しい日本酒で乾杯してください。
小さな酒蔵ゆえ当社の「和楽五尊」はあまりお目にかからないかもしれませんが、ご縁がありましたらぜひお試しください。



取締役社長
池浦 隆太郎



1.『和楽五尊 大吟醸』地元の酒米越淡麗を用い、丁寧にゆっくりと醸します。華やかな香りときれいな味わいのお酒です。お食事の前に召し上がるとさらにお酒の芳醇さが感じられます。2.『和楽五尊 金印』気軽に普通に飲める地元の晩酌酒として親しまれております。料理を選ばず、冷やでもお燗でも美味しく飲めると思っています。3.『天上大風 純米大吟醸』地元ゆかりの良寛和尚様の書を酒名にいただき、酒米越淡麗の芯の部分を用いじっくりと醸しました。落ち着いた吟醸香と深い味わいの純米大吟醸酒です。



池浦酒造株式会社
〒949-4524
新潟県長岡市両高1538番地
TEL. 0258-74-3141
FAX. 0258-74-2882
<https://ikeura-shuzo.com/>

良い米・良い水・良いお酒。 地元を中心に御愛飲いただいています。

国道116号を走ると田んぼの向こうに高い煙突と白壁土蔵の酒蔵が見えてきます。この地は旧和島村で、良寛様が最晩年を過ごされた良寛様の里としても知られております。近隣を山林や田畑に囲まれたのんびりした風景の中にあります。創業は江戸末期天保元年(1830年)といわれております。庄屋の家系であった初代はこの地に良水が湧き出ることを知り、酒造りを始めました。当初は「喜久水」や「松緑」という銘柄でありましたが、昭和の初期、五代目が長岡の実業家・思想家の野本恭八郎先生の教え「互尊精神」に共鳴し、また時の漢学者安岡正篤先生のご助言も受け、酒名を「和楽五尊(わらくごそん)」としました。少々難しい酒名ではありますが、「お互いを尊びあえば和やかで楽しい世の中になる」といった意味が込められております。また、良寛様の書から酒名をいただいた「天上大風(てんじょうたいふう)」や「心月輪(しんげつりん)」などの銘柄もあります。

当酒造の外観には、高い塔も見えてきます。以前焼酎の蒸留を自社で行っていた時代の蒸留塔の名残です。木造ですが五階建てとなっており、昔は子供のいい遊び場でした。今でも「文福」という銘柄の甲類焼酎を製造しております。

創業以来の良質の井戸水を用い、近隣では熱心な農家が良い米を作っています。さらにそのお米を十分に磨き丁寧な仕込を行い、やや辛口で味のあるタイプのお酒が出来上がります。豊かな環境に恵まれ自然とお酒も美味しく出来上がると思っております。

地元の米を用い地元の人に飲んでもらうという田舎の小さな蔵の本分を忘れずに、常に技術と感性を磨き、皆様が口にしたとき「ああ美味しい。」飲み終わったとき「また飲んでみたい。」と感じていただける個性あるお酒を醸していきたいと思っております。

編集後記

謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

この新春号では出雲崎町様からのご寄稿や池浦酒造(株)様からの新潟の地酒巡りなどをご紹介させて頂きました。ご協力くださいました皆様に感謝申し上げます。

令和3年スタートいたしました。今年も「信用・信頼」をモットーに新潟県の地域づくりにサポートできるよう、誠心誠意取り組んでまいりますので、皆様からのご支援、ご指導をお願いいたします。

今年の干支、丑年には「才能や運気はまだ眠っているが、これから伸びる」という意味もあるそうです。新しいことを始めるのによい年なのかもしれません。

皆様のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。

編集委員 技術部 佐藤 俊秀